

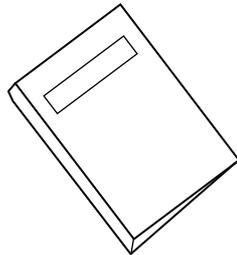
N1154-027 B4680 プリンタ 接続ボード 説明書

構成部品一覧表

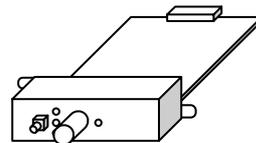
梱包箱には次のものが入っています。確認してください。

| 品名 | 数量 | 備考 |
|-----------------------------|----|----------------------------|
| B4680プリンタ接続ボード | 1 | |
| N1154-027 B4680プリンタ接続ボード説明書 | 1 | 本書 |
| 保証書 | 1 | |
| 10Base-2・T型コネクタ | 1 | B4680プリンタ接続ボードに取り付けられています。 |
| 取り付け用ネジ | 2 | |

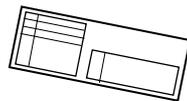
N1154-027 B4680プリンタ接続ボード
説明書



B4680プリンタ接続ボード



保証書



10Base-2・T型コネクタ



取り付けネジ



目次

必ずお読みください

| | |
|---------------------------------------|----|
| △ご使用上の注意 | ii |
| はじめに | ii |
| 本書について | ii |
| 付属品の確認 | ii |
| 第三者への譲渡について | ii |
| 消耗品・製品の廃棄について | ii |
| 運用に必要なソフトウェアおよび接続ケーブル等について | ii |
| 1. 本製品の特徴・外観について | 2 |
| 2. ボードの取り付け | 2 |
| 3. ネットワークケーブルの接続 | 2 |
| 4. コンフィグレーションページの印字 | 2 |
| 5. ボードのセットアップ | 2 |
| 6. プリンタの電源をONにしてから運用可能となるまでの状態遷移 | 2 |
| 7. トラブルシューティング | 2 |
| 8. メモリダンプ採取手順 | 2 |
| 付録 A 仕様 | 2 |

商標について

EXPRESSBUILDER は日本電気株式会社の商標です。Microsoft Windows、WindowsNT、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Ethernet（イーサネット）は米国 XEROX Corporation の登録商標です。

その他、記載の会社名および商標名は各社の商標または登録商標です。

Windows XP は Microsoft® Windows®XP Professional operating system の略称です。Windows 2000 は、Microsoft® Windows®2000 Professional operating system または、Microsoft® Windows®Server operating system、Microsoft® Windows®Advanced Server operating system の略称です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を、家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

海外での使用について

本製品は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 本書は、プリンタの操作に熟知したプリンタ管理者、または保守員向けに記載されています。プリンタの取り扱いや、各種 OS の操作、その他一般的かつ、基本的な事柄につきましては記載を省いておりますのであらかじめご了承ください。
6. 本製品を運用した結果の影響については、上記の項目にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

NEC Corporation 2004

日本電気株式会社の許可なく、本書の複製・改変などを行うことはできません。

この説明書は、必要とすきすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

⚠️ ご使用上の注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。本書は、必要とすきすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。本製品をご使用になる前に本書を必ずお読みください。

安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示にしたがって取り扱ってください。本書は、本製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。本書および警告ラベルでは、危険の程度を示す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

| | |
|--|--|
|  警告 | 指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。 |
|  注意 | 指示を守らないと、火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。 |

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

| | | | |
|---|--------------|---|---|
|  | 注意の喚起 | この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。 | 例：感電注意  |
|  | 行為の禁止 | この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。 | 例：分解禁止  |
|  | 行為の強制 | この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。 | 例：プラグを抜く  |

(本書での表示例)

| | | |
|---|---|------------|
| 注意を促す記号 | 危険に対する注意の内容 | 危険の程度を表す用語 |
|  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80px;">  注意 </div> <p>指定以外のコンセントに差し込まない</p> <p>電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。</p> | |

本書およびラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

| | | | |
|---|--------------------------|---|---------------------------|
|  | 感電のおそれがあることを示します。 |  | レーザー光による失明のおそれがあることを示します。 |
|  | 指などがはさまれるおそれがあることを示します。 |  | 発煙または発火のおそれがあることを示します。 |
|  | 高温による傷害を負うおそれがあることを示します。 |  | 特定しない一般的な注意・警告を示します。 |

行為の禁止

| | | | |
|---|-------------------|---|-------------------------------------|
|  | 特定しない一般的な禁止を示します。 |  | 装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。 |
|---|-------------------|---|-------------------------------------|

行為の強制

| | | | |
|--|---|--|--|
|  | 装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。 |  | 特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。 |
|--|---|--|--|

安全上のご注意

全般的な注意事項

|  警告 | |
|---|---|
|  | <p>人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない</p> <p>本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故・財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。</p> |
|  | <p>煙や異臭、異音がしたまま使用しない</p> <p>万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちにプリンタの POWER スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。</p> |
|  | <p>針金や金属片を差し込まない</p> <p>通気孔やコネクタなどのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。</p> |

|  注意 | |
|---|--|
|  | <p>海外で使用しない</p> <p>本製品は、日本国内専用の製品です。海外では使用できません。本製品を海外で使用すると火災や感電の原因となります。</p> |
|  | <p>本製品内に水や異物を入れない</p> <p>本製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐプリンタの電源を OFF にして、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。</p> |

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

 **注意****指定以外の場所に設置しない**

本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないください。火災の原因となるおそれがあります。

- ほこりの多い場所。
- 直射日光の当たる場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 不安定な場所。

**電源コードを接続したままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない**

インタフェースケーブルなどの取り付け・取り外しはプリンタの電源を **OFF** にして、電源プラグをコンセントより抜いてから行ってください。たとえ電源を **OFF** にしても電源コードを接続したまま本製品内の部品やプリンタ内の部品、ケーブル、コネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。

**指定以外のインタフェースケーブルを使用しない**

インタフェースケーブルは、NEC が指定するものを使用し、本製品のコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。

- 破損したケーブルコネクタを使用しない。
- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブルを使用しない。

お手入れ・本製品の取り付け・取り外しに関する注意事項

**自分で分解・修理・改造はしない**

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

**電源プラグを差し込んだまま取り扱わない**

本製品をプリンタに取り付け／取り外しする際や、お手入れの際には、プリンタの電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても、電源コードを接続したまま本製品を取り付け／取り外しを行ったり本製品やプリンタ内の部品に触れたりすると感電するおそれがあります。

**高温注意**

プリンタの電源を OFF にした直後は、本製品やプリンタ内部の部品などが高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け／取り外しを行ってください。

**自分で分解・修理・改造はしない**

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

運用中の手入れ・本製品の取り付け・取り外しに関する注意事項

 **注意****雷がなったら触らない**

雷が発生しそうなときはプリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴り出したら、ケーブル類を含めてプリンタおよび本製品には触れないでください。感電や火災のおそれがあります。

**ペットを近づけない**

本製品およびプリンタにペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛がプリンタおよび本製品内部に入った場合、感電や火災の原因となるおそれがあります。

**装置およびプリンタの上にものを載せない**

本製品やプリンタに破損が発生したり、プリンタが倒れて周辺の家財に損害を与えたりするおそれがあります。

本製品の全般的な取り扱いに関する注意事項

 **注意****本製品をプリンタに取り付ける際の注意**

プリンタに本製品を取り付けたり取り外したりする作業は、本書および、プリンタの説明書を熟読し、記載の指示に従って作業を行ってください。指示を守らないで行った場合、本製品やプリンタを破損するおそれがあります。

**静電気に注意**

静電気による部品の破壊を防ぐため、本製品に触れる前には、必ず人体の放電を行ってください。

**ボード上で塗装されていない部分や部品の端子には触れない**

各部品の端子部、およびボード上で塗装されていない金属部分には決して触れないでください。汚れや腐食等により、故障が発生するおそれがあります。また、濡れた手や汚れた手で触れることもご遠慮ください。

**取り付け／取り外しを行う際は無理な力を加えない**

プリンタへ本製品をスムーズに取り付けられない場合、無理な力を加えて本製品およびプリンタを傷つけないように注意してください。

**取り付け／取り外しを行う際は LAN ブラケットに注意**

本製品をプリンタに取り付ける際、LAN ブラケットの先端がプリンタの他の部位（他の部品、ボードなど）に触れないようにご注意ください。破損するおそれがあります。

はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
N1154-027 B4680プリンタ接続ボードは、プリンタをネットワークプリンタとして使用可能にするためのLANボードです。プリンタの筐体に内蔵することで、Ethernet (B4680 II) への接続が可能となります。

●インタフェース仕様

10Base-2インタフェース 1ポート

●フラッシュメモリを搭載

本製品は、フラッシュメモリを搭載しており、ネットワーク等の設定情報を格納することができます。一度Expressサーバからダウンロードした設定情報は、フラッシュメモリ内に格納されるため、これ以降はプリンタの電源をOFFにしても、Expressサーバからのダウンロードを行わずに起動することができます。

※電源を切っても内容が消えない不揮発性のメモリ。

その他のハードウェアに関する詳細仕様については、**付録 A**を参照してください。

本書について

本書は、N1154-027 B4680プリンタ接続ボードを正しくセットアップし、使用できるための手引きです。本製品のセットアップを行うときや日常使用する上で、わからないことや具合の悪いことが起きたときは、取り扱い上の安全性を含めてご利用ください。
本書は、常に本製品を取り付けたプリンタのそばに置いていつでも見られるようにしてください。

本書は、Windowsなど本製品を運用するのに必要なオペレーティングシステムや管理PCのオペレーティングシステム、ならびにプリンタなどの基本的な取り扱いについて十分な知識を持ったユーザーを対象として記載されております。

本文中の記号について

本書では巻頭で示した安全にかかわる注意記号の他に3種類の記号を使用しています。これらの記号と意味をご理解になり、本製品を正しくお取り扱いください。

| | |
|---|--|
|  | 本製品およびプリンタの取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や特に注意すべき点を示します。 |
|  | 装置やソフトウェアを操作する上で確認をしておく必要がある点を示します。 |
|  | 知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。 |

付属品の確認

本製品の梱包箱の中には、ボード以外にいろいろな付属品が入っています。本書表紙を参照して、すべてがそろっていることを確認し、それぞれ点検してください。万一足りないものや損傷しているものがある場合は、販売店に連絡してください。



付属品について

添付品はセットアップするときやケーブルの接続、本製品が故障したときに必要となりますので大切に保管してください。

第三者への譲渡について

本製品または、本製品に添付されているものを第三者に譲渡（または売却）するときは、次の注意を守ってください。

・ボードおよび添付品の取り扱いについて

第三者へ譲渡（または売却）する場合には、装置に添付されている説明書一式を一緒にお渡ししてください。

消耗品・製品の廃棄について

・本製品の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合せください。

運用に必要なソフトウェアおよび接続ケーブル等について

本製品を運用するためには、「B4680プリンタ接続ボード支援ソフトウェア」をお買い求めいただく必要があります。また、本製品にはネットワークケーブルが添付されておりませんので、設置環境に合わせて、適切なネットワークケーブルを別途お求めください。

・B4680プリンタ接続ボード支援ソフトウェア

- ・10Base-2 インタフェースケーブル (任意の長さ)
- ・10Base-2 終端コネクタ (2個以上)

ソフトウェアおよびケーブルについての詳細につきましては、お買い求めの販売店にお問い合せください。

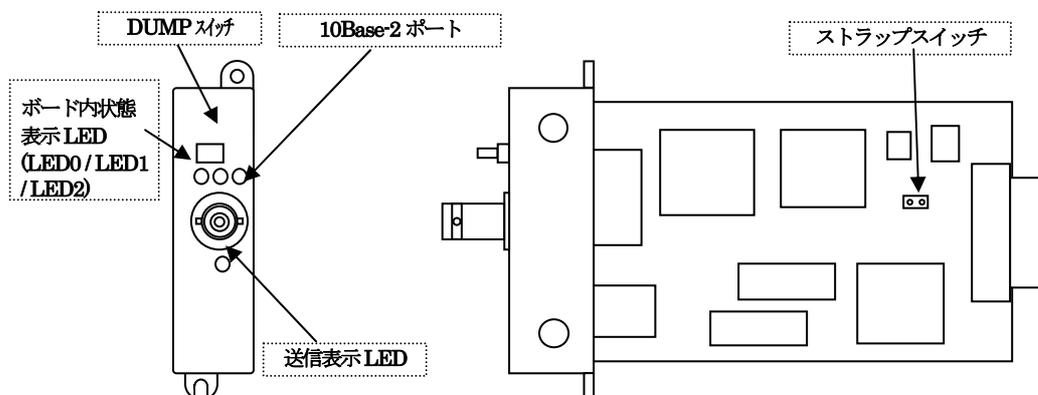


10Base-T インタフェースのネットワークに接続する場合について

本製品を、10Base-T インタフェースのネットワークに接続する場合は、別途「2/T切替メディアコンバータ」一式、および、10Base-T ケーブルが必要です。詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合せください。

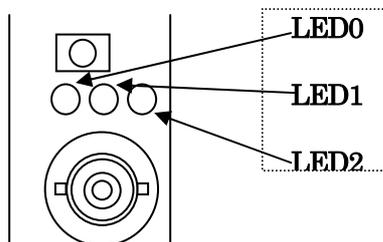
1. 本製品の特徴・外観について

本製品の外観および、各部の名称および位置は以下の通りです。



10Base-2ポート： ネットワークに接続するためのポートです。
接続するケーブルの種類および、接続方法については、「3. ネットワークケーブルの接続」を参照してください。

ボード内状態表示LED (LED0 / LED1 / LED2)：
3個のLEDで構成され、各LEDは赤／緑の2色点灯が可能です。3個のLEDの組み合わせでボード内の状態を表示します。
LEDの表示内容については、「6. プリンタの電源をONにしてから運用可能となるまでの状態遷移」を参照してください。

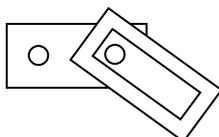


送信表示LED： ネットワークへ、データを送信した時に緑色に点滅します。

DUMPスイッチ： 本スイッチは、押すタイミングによって、3種類の機能に使い分けられます。

- ・ハードウェア診断中に押した時：コンフィグレーションページの印字。
(詳細は、「4. コンフィグレーションページの印字」を参照してください)
- ・押しながらプリンタの電源を投入した時：ボードのセットアップを行う。
(詳細は、「5. ボードのセットアップ」を参照してください)
- ・通常運用中（エラー発生時も含む）に押した時：メモリダンプの採取を行う。
(詳細は、「8. メモリダンプ採取手順」を参照してください)

スイッチストラップ： 下図のようにオープン状態でご使用ください。(ショートさせないでください)



2. ボードの取り付け

本製品をプリンタに取り付ける際には、以下の手順に従って行ってください。

| | |
|---|--|
|  警告 | |
|  | <p>電源プラグを差し込んだまま取り扱わない</p> <p>本製品をプリンタに取り付け/取り外しする際は、プリンタの電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても、電源コードを接続したまま本製品を取り付け/取り外しを行ったり本製品やプリンタ内の部品に触れたりすると感電するおそれがあります。</p> |

| | |
|---|--|
|  注意 | |
|  | <p>静電気に注意</p> <p>静電気による部品の破壊を防ぐため、本製品に触れる前には、必ず人体の放電を行ってください。</p> |
|  | <p>高温注意</p> <p>プリンタの電源を OFF にした直後は、プリンタ内部の部品などが高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。</p> |

1. プリンタの電源を落として電源コードを抜いた後、カバーを取り外します。
2. プリンタのLANボード用スロットに、しっかりと固定されるまで本製品を押し込み、LANブラケットをネジ止めします。
3. プリンタのカバーを取り付け、電源コードを差し込みます。



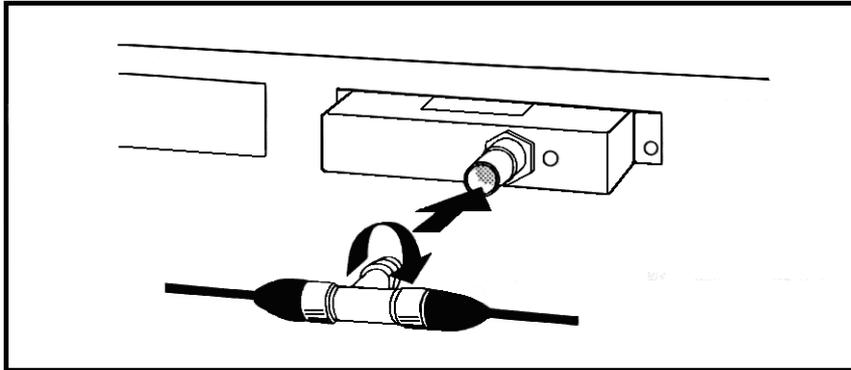
重要

取り付け方法の詳細はプリンタ側の説明書を参照

プリンタごとに、LAN ボード用スロットの位置や、本製品の取り付け方法が異なっております。詳細な取り付け方法については、プリンタのユーザズガイドを参照してください。

3. ネットワークケーブルの接続

本製品の10Base-2ポートにネットワークケーブル（10Base-2ケーブル）を接続します。



本製品には、ネットワークケーブルが添付されておりませんので、設置環境に合わせて、適切なネットワークケーブルを別途お求めください。

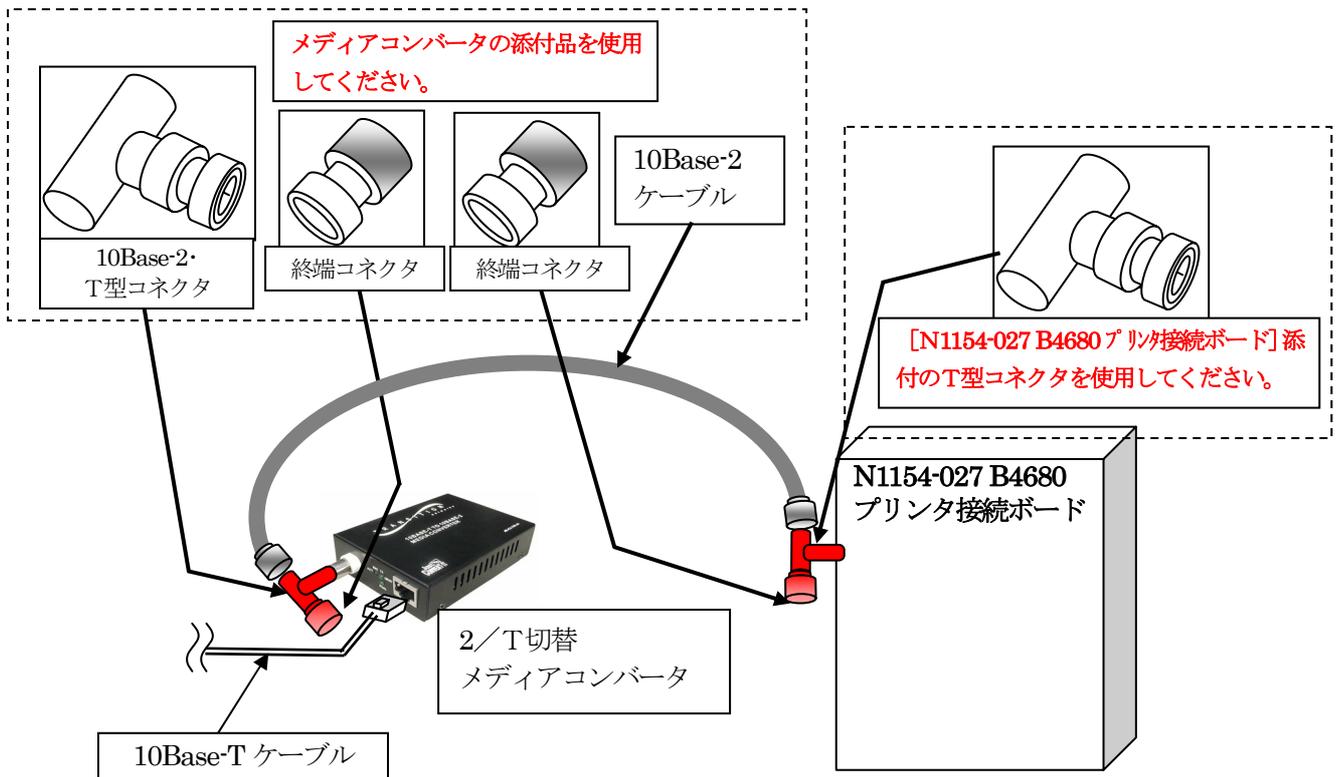


出荷状態では10Base-2・T型コネクタが10Base-2ポートに取り付けられています。不要な場合は、取り外してください。

※【参考】10Base-Tインタフェースで使用する場合

10Base-Tインタフェースのネットワークに接続する場合、機器構成を以下の図を参照して構築してください。

必要機器 : 2/T切替メディアコンバータ 1式
 (添付品: 終端コネクタ2個、10Base-2・T型コネクタ1個、10Base-2ケーブル1本)
 10Base-Tケーブル 1本 (設置環境に合わせて別途お求めください。)



4. コンフィグレーションページの印字

本製品に設定されているネットワーク情報は、コンフィグレーションページを印字することにより、参照することができます。電源投入直後に実行されるハードウェア診断中（ボード内状態表示LED：LED2/LED1/LED0＝赤点灯/消灯 /消灯）にDUMPスイッチを押す（DUMPスイッチを押している間、ボード内状態表示LED：LED2＝緑点灯）と、プリンタが印字可能状態になってから下図のようなコンフィグレーションページが印字されます。

| | |
|-----------------------|---------------------|
| B4680 Printer Board | |
| Flash Memory Revision | : 1.03 |
| MAC Address | : 00 00 4C B9 FC 23 |
| IP Address | : 192. 2.200. 1 |
| Subnet Mask | : 255.255.255. 0 |
| Broadcast Address | : 192. 2.200.255 |
| Host Name | : lanboard |



出荷時のネットワーク情報は、MAC Address 以外が未設定であるため、使用する前に設定情報を Express サーバからダウンロードし、セットアップを実施してください。セットアップ手順については、「6. プリンタの電源をONにしてから運用可能となるまでの状態遷移」を参照してください。



ボードのセットアップを実施する前は、IP Address、Subnet Mask、Broadcast Address、Host Name の欄が、「---」と表示されます。

5. ボードのセットアップ

本製品にはフラッシュメモリを搭載しており、ネットワーク等の情報を格納することができます。出荷時のネットワーク情報はMAC Address以外が未設定であるため、ご使用になる前に**Express**サーバからダウンロードし、セットアップを実施してください。

IP Addressなどの設定情報を変更する場合も、手順2、3と同様に再セットアップを実施してください。

以下にセットアップの手順を示します。

手順1)

Expressサーバに「B4680プリンタ接続ボード支援ソフトウェア」のインストールを行ってください。インストール方法は、「B4680プリンタ接続ボード支援ソフトウェア」添付のセットアップカードに従ってください。

手順2)

Expressサーバ上で「B4680プリンタ接続ボード環境設定ユーティリティ」を起動し、本製品とプリンタ装置のハードウェア情報を入力して設定情報を作成します。

このとき、本製品のMAC Addressを使用しますので、コンフィグレーションページの印字を行い確認しておいてください。

(設定情報の作成については、「環境設定ユーティリティ」のヘルプを参照してください。)

手順3)

本製品のDUMPスイッチを押しながらプリンタの電源をONにし、DUMPスイッチから手を離します。(DUMPスイッチから手を離すまで、ボード内状態表示LEDは全て緑点灯しています。)

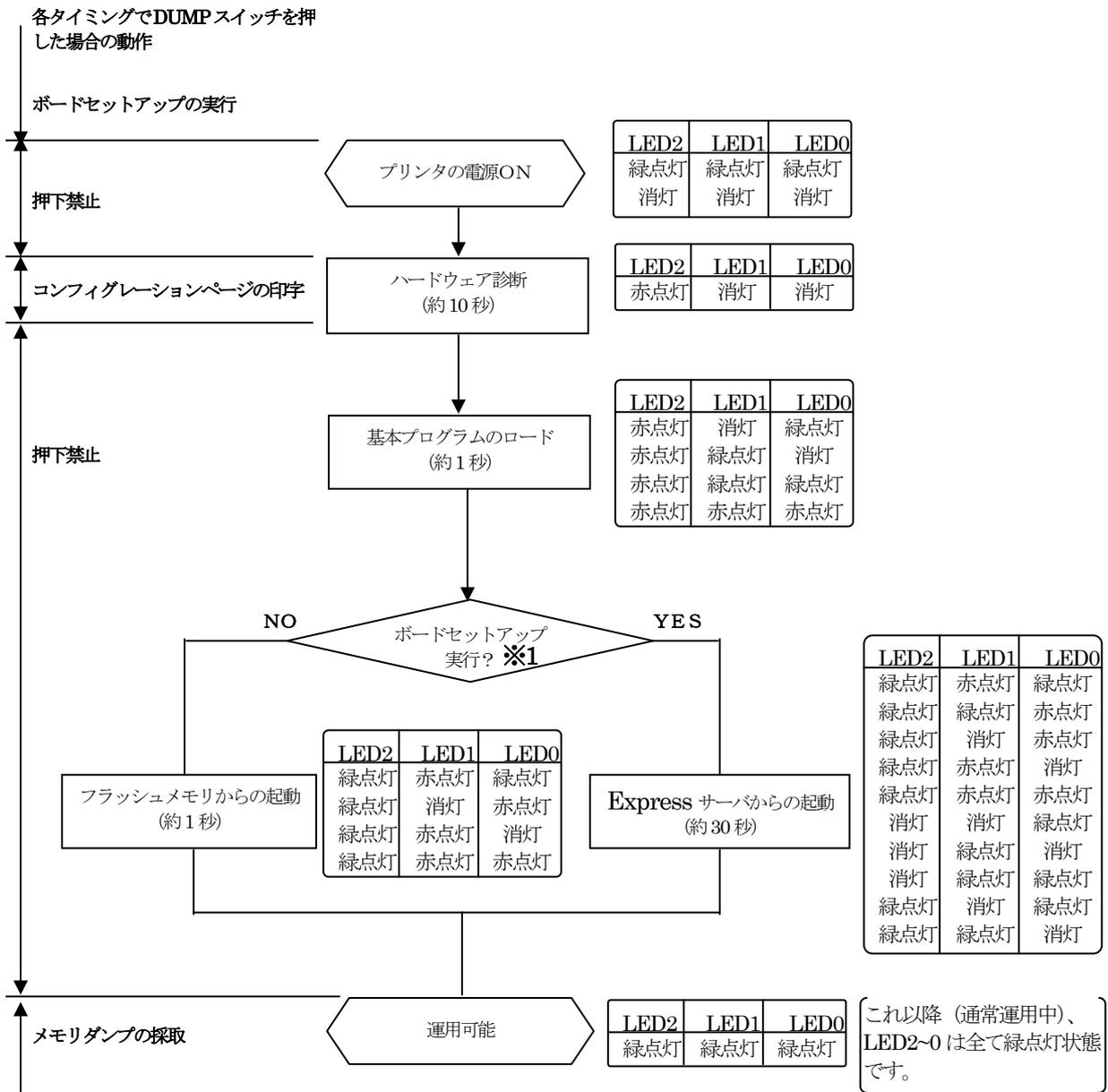
ハードウェア診断終了後、**Express**サーバ上に作成された設定情報が30秒ほどでダウンロードされます。ダウンロードが終了すると運用可能となります。

※ ダウンロードした設定情報はフラッシュメモリに格納されるため、これ以降はプリンタの電源をOFFにしても**Express**サーバからのダウンロードを行わずに運用可能となります。



本製品を動作させるためには、「B4680 プリンタ接続ボード支援ソフトウェア」が必要です。ご使用のシステム環境に合わせて別途お求めください。

6. プリンタの電源をONにしてから運用可能となるまでの状態遷移



ボード内状態表示 LED の一つ以上が緑または赤の点滅を繰り返した場合、エラーを検出していることを示しています。エラー発生時の原因及び対処方法は、「7. トラブルシューティング」を参照してください。

7. トラブルシューティング

LED2~0の1つ以上が緑または赤の点滅を繰り返している

ボード内状態表示LEDのLED2~1の一つ以上が緑または赤の点滅を繰り返している場合、ボード内でエラーを検出していることを示しています。この場合の原因と対処方法について、以下に示します。

| ボード内状態表示LED | | | 原因 | 対処方法 | | |
|-------------|------|------|------------------------|--------------------------|-------|-------|
| LED2 | LED1 | LED0 | | | | |
| 消灯 | 消灯 | 緑点滅 | ハードウェア診断（テスト1）でエラー発生 | 対処方法A | | |
| | | 赤点滅 | ハードウェア診断（テスト4）でエラー発生 | | | |
| | 緑点滅 | 消灯 | 消灯 | ハードウェア診断（テスト2）でエラー発生 | 対処方法A | |
| | | | 緑点灯 | 不正にDUMPスイッチが押された | 対処方法D | |
| | | 緑点滅 | 基本プログラムのロードでハードウェア障害発生 | 対処方法A | | |
| | | 赤点灯 | | | | |
| | | 赤点滅 | | | | |
| | | 赤点滅 | | | | |
| | 赤点滅 | 消灯 | 消灯 | ハードウェア診断（テスト5）でエラー発生 | 対処方法B | |
| | | | 緑点滅 | ハードウェア障害発生 | | |
| 赤点灯 | | | ソフトウェア障害発生 | | | |
| 緑点滅 | 消灯 | 消灯 | ハードウェア診断（テスト3）でエラー発生 | 対処方法A | | |
| | | 赤点灯 | 運用中にハードウェア障害発生 | | 対処方法B | |
| | | 赤点滅 | | | | |
| | 緑点灯 | 消灯 | | | | |
| | | 消灯 | | | | |
| | | 赤点灯 | | | | |
| | 赤点灯 | 赤点灯 | | | | |
| | | 赤点滅 | | | | |
| | | 赤点滅 | | | | |
| 赤点滅 | 消灯 | 消灯 | ハードウェア診断（テスト6）でエラー発生 | 対処方法A | | |
| | | 赤点灯 | 立ち上げ処理の異常 | | 対処方法C | |
| | | 赤点滅 | | | | |
| | 赤点灯 | 消灯 | | | | |
| | | 赤点灯 | | Expressサーバからの設定情報が異常 | | 対処方法E |
| | | 赤点滅 | | 立ち上げ処理の異常 | | 対処方法C |
| | 赤点滅 | 消灯 | | 立ち上げ処理中に不正にDUMPスイッチが押された | | |
| | | 赤点滅 | 赤点滅 | | | |

・対処方法 A

ボード内状態表示LEDの表示内容を記録し、プリンタを再立ち上げしてください。それでも正常に動作しない場合は、保守員またはお買い求めの販売店に連絡してください。

・対処方法 B

ボード内状態表示LEDの表示内容を記録した後、メモリダンプを採取^(*1)してください。メモリダンプ採取が完了^(*2)したら、プリンタを再立ち上げしてください。それでも正常に動作しない場合は、保守員またはお買い求めの販売店に連絡してください。

・対処方法 C

ボード内状態表示LEDの表示内容を記録した後、ボードのセットアップ^(*3)を行ってください。それでも正常に動作しない場合は、保守員またはお買い求めの販売店に連絡してください。

・対処方法 D

プリンタを再立ち上げしてください。

・対処方法 E

Expressサーバ上に作成されている設定情報ファイルに異常が生じています。Expressサーバに「B4680プリンタ接続ボード支援ソフトウェア」を再インストールしてください。

*1 メモリダンプの採取手順については、「8. メモリダンプ採取手順」を参照してください。

*2 メモリダンプの採取を開始してから5分以上経過しても終了しない場合は、プリンタを再立ち上げしてください。尚、この場合メモリダンプが正常に採取されていないことがあります。保守員またはお買い求めの販売店に連絡してください。

*3 ボードのセットアップについては、「5. ボードのセットアップ」を参照してください。

8. メモリダンプ採取手順

「7. トラブルシューティング」の対処方法でメモリダンプの採取が必要な場合、以下に示す手順でメモリダンプを採取してください。

手順1：

本製品のDUMPスイッチを押してください。DUMPスイッチを押している間、ボード内状態表示LEDのLED2のみ緑点灯します。

手順2：

メモリダンプの採取が開始されます。メモリダンプ採取中、ボード内状態表示LEDは、LED2/LED1/LED0＝消灯/赤点灯/消灯になります。メモリダンプの採取に要する時間は、約2分です。

手順3：

メモリダンプの採取が終了すると、ボード内状態表示LEDは、LED2/LED1/LED0＝消灯/赤点灯/赤点灯になります。採取されたメモリダンプは、Expressサーバ上に転送されています。転送先は「B4680プリンタ接続ボード支援ソフトウェア」の“README”を参照してください。

付録 A 仕様

| 項目 | N1154-027 B4680プリンタ接続ボード |
|------------|-------------------------------------|
| LANインタフェース | IEEE802.3 10Base-2インタフェース 1ポート |
| 外形寸法 | 240mm(幅)×120mm(高さ)×22mm(奥行き) |
| 質量 | 200g |
| 電源 | +5V |
| 消費電力 | 最大10.8VA |
| 環境条件 | 温度 10～35℃ 湿度20～80% (ただし、結露しないこと) |
| 標準添付品 | 10Base-2・T型コネクタ1個 取り付けネジ2本 |

N1154-027
B4680 プリンタ接続ボード

説明書

2004 年 2 月初版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
TEL(03)3454-1111 (大代表)

この説明書は再生紙を使用しています

856-123329- - A



856-123329- - A8